

好評のうちに終了いたしました。ご参加ありがとうございました。

## 『血管炎セミナー「血管炎の治療を考える会 ver.4」』

「血管炎をもっと知ろう」に引き続き、腎障害、特に急速進行性糸球体腎炎を起こすことの多い ANCA 関連血管炎での治療を中心に、血管炎の治療の現状を知って頂き、個々の患者さんでの適切な治療を実践できる判断力を養っていただければと考え企画しました。

一般社団法人腎臓血管加齢医療研究機構  
代表理事 湯村 和子

### 記

主催：腎臓血管加齢医療研究機構

開催日時：2022 年 2 月 8 日（火）19:30～21:00

開催方法：Web 開催（Zoom）

定員：80 名

参加費：無料

司会は、橋本博史先生（順天堂大学名誉教授）にお願いし、初めに「我が国の血管炎の治療の歴史」を簡単にお話しいたします。

講演：

1)好中球と補体 C5a

鈴木和男先生

（帝京大学顧問、国立感染症研究所客員研究員、腎臓血管加齢医療研究機構 常任理事）

2)諸外国の血管炎の治療（仮題）

猪原登志子先生

（京都府立医科大学 附属病院 臨床研究推進センター（CTREC） 講師/ 研究マネジメント部門 次長）

3) 我が国の血管炎の治療（仮題）

佐田憲映先生（高知大学医学部臨床疫学）

4) おわりに：湯村が「血管炎の治療の注意点のポイント」を述べます。